

迷惑メールに対する 包括的な技術対策

山本和彦
(株)インターネット・イニシアティブ
kazu@iij.ad.jp

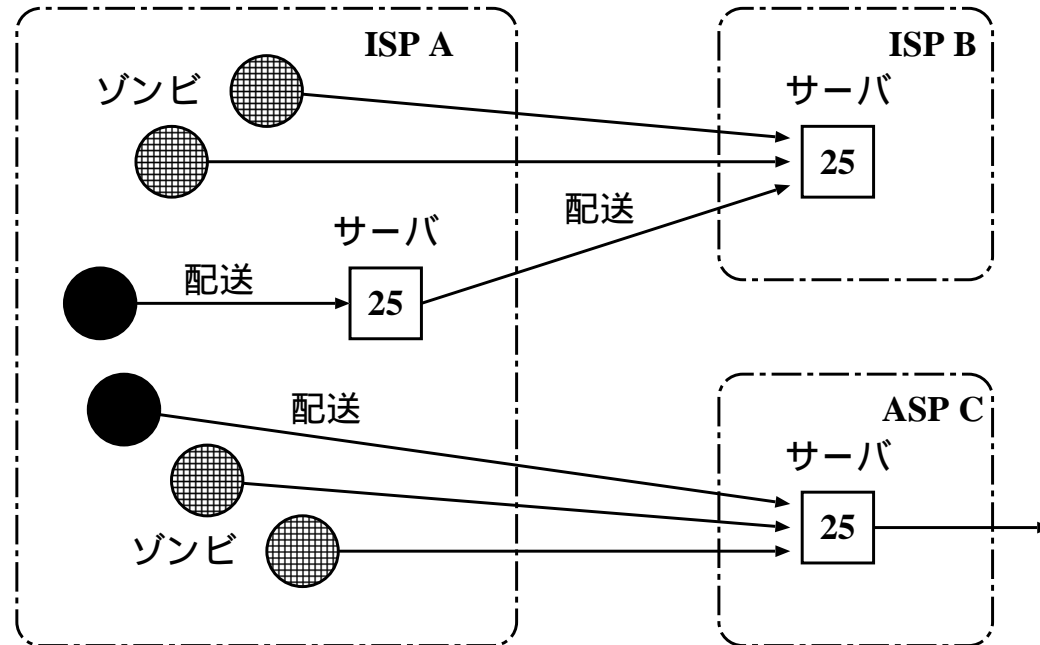
内容

- メールを追跡可能にするには
 - 配送と投稿の分離
 - ゾンビからの配送の禁止
 - 投稿に対するユーザ認証
 - 投稿に対するレート制御
 - 配送に対するドメイン認証
- メールが追跡可能になった後は
 - リピュテーション

注意

- ISP/ASP のメール管理者の「共通理解」
- 発表内容はあくまで理想論
 - すべての ISP/ASP が、すべてを実現できる訳ではない
 - 政治的な理由
 - 技術的な理由
 - 経済的な理由
- インターネットのあるべき姿は？
 - ユーザに自由を与えるが、責任も課す？
 - ユーザの自由を制限するが、安全なサービスを提供する？

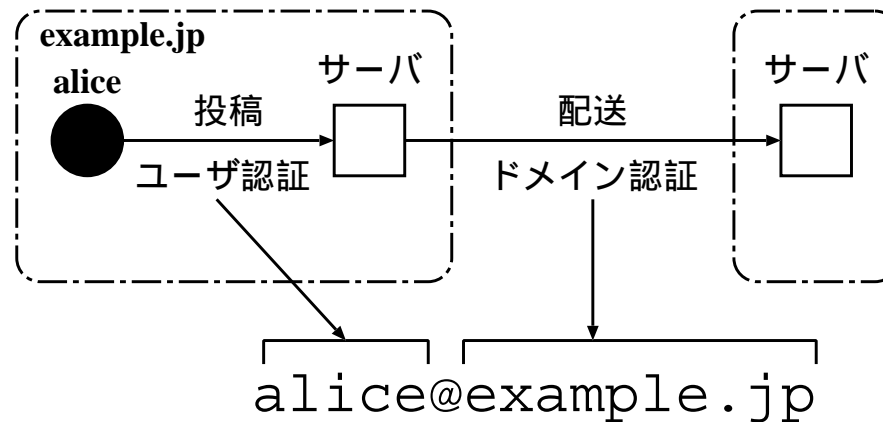
現状の問題点



- ゾンビによる迷惑メールの大量送信
- メールアドレスの詐称
 - メールを追跡が困難
 - フィッシング

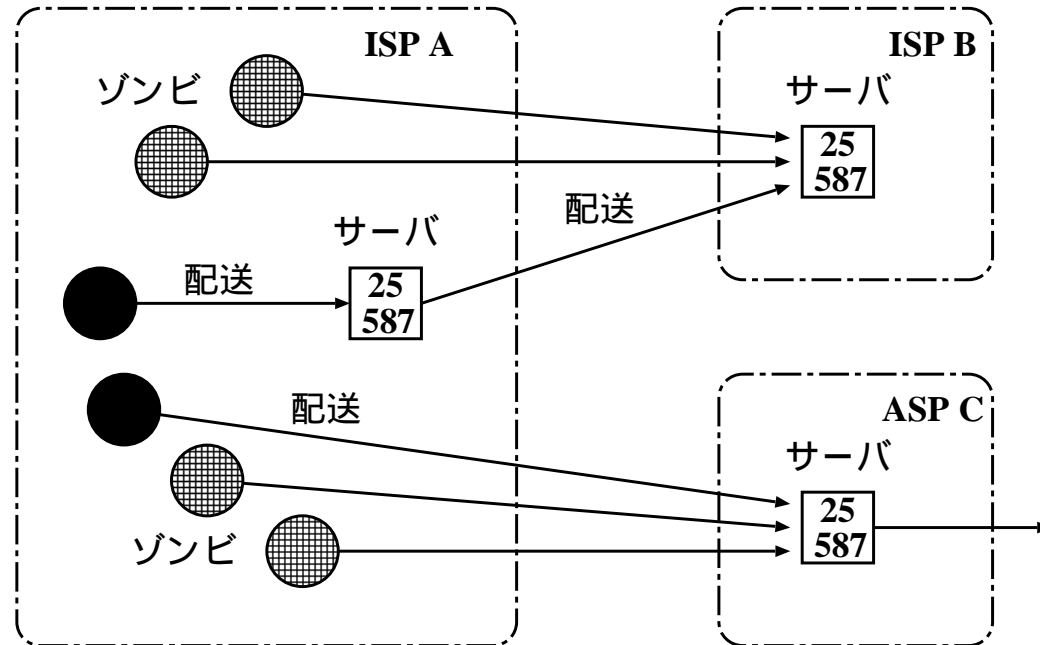
メールを追跡可能に

- 配送と投稿の分離
- ゾンビからの配送の禁止
- 投稿に対するユーザ認証
- 配送に対するドメイン認証



- メールアドレスを詐称できない世界
 - 迷惑メールを受け取ったら、そのドメインの管理者へ文句を言えばよい

投稿ポートの提供

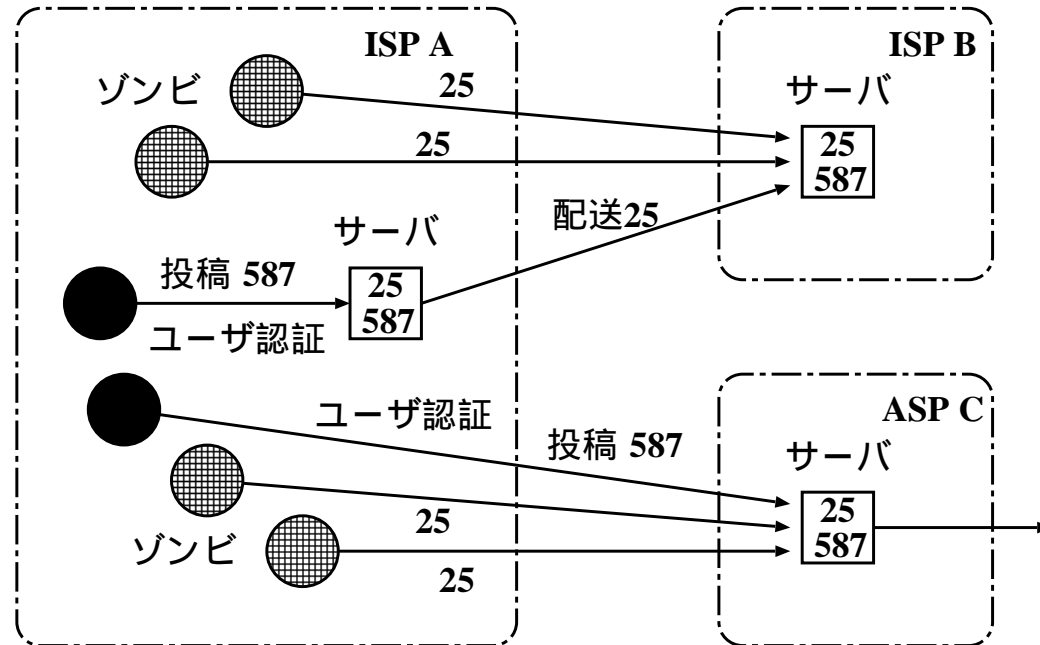


- 配送
 - ドメイン間の通信 (ポート 25 番)
- 投稿
 - ユーザとそのドメイン間の通信 (ポート 587 番、RFC 2476)
 - プロトコル自体は SMTP

SMTP/Submission over SSL/TLS

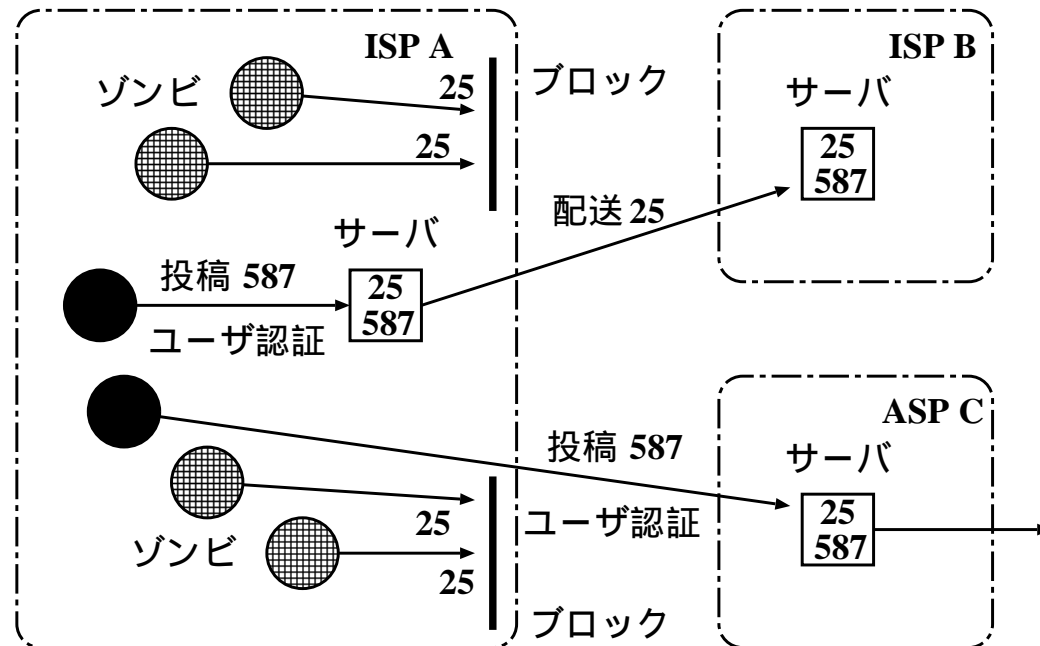
- SMTP over SSL も一案
 - ポート 465 番
 - ポート 25 番の代替ポートという意味
- IETF は SSL より TLS を推奨
 - TLS は同一ポートを使う
- 推奨
 - Submission over TLS (ポート587番)
 - 投稿用には、これが一番
 - SMTP over SSL (ポート 465 番)
 - 投稿用にこのサービスを提供しているところは、止める必要はない
 - SMTP over TLS (ポート25番)
 - 配送に暗号化が必要であれば
- 日本の ISP/ASP の対応状況
http://www.wakwak.com/info/spec/port25/mail_group.html

投稿ポートへの移行



- 投稿ポートにはユーザ認証が必須
 - POP before SMTP では不十分
- 理想的には、ポート 25 番への投稿を禁止する
 - 現実的にはドメイン内からのポート 25 番への「投稿」も許可
 - ドメイン外からは、ポート 587 番のみ投稿を許可

25番ポートのブロック



- **ポート 25 番をブロックする**
 - 追跡しにくい動的 IP からのみ
 - 固定 IP は受信側でブラックリストを作成できる
 - 独自にメールサーバを運用したい人は、固定 IP へ

25番ポートのブロックの導入実績

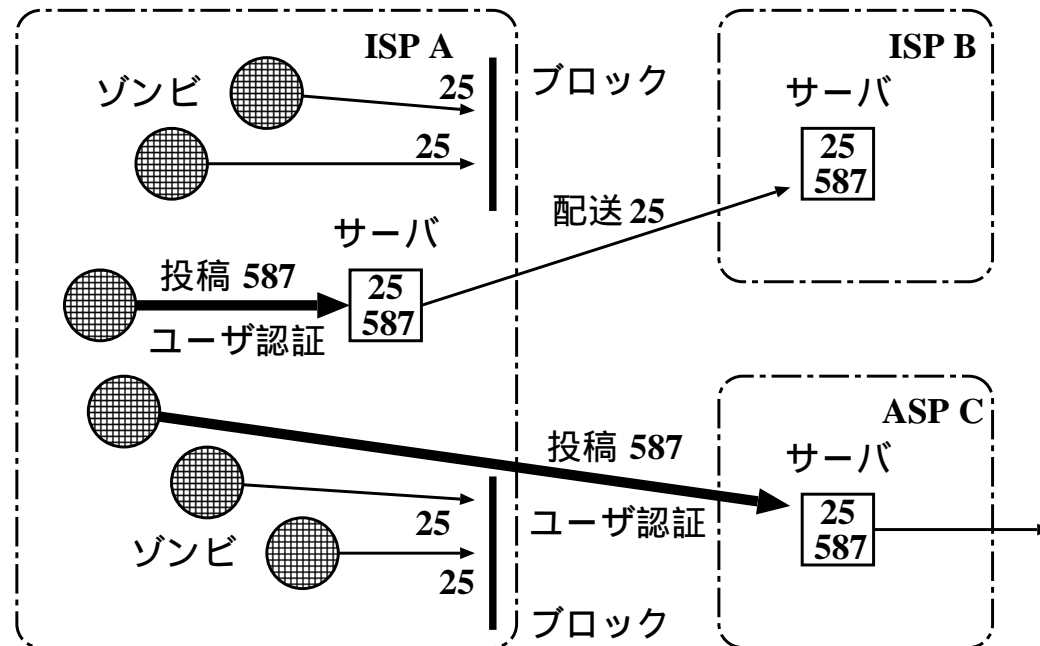
■ アメリカ

- AT&T、Bell CA、Bell South、Comcast
- Earthlink、MSN、Verizon
- 詳しくは
 - http://www.postcastserver.com/help/Port_25_Blocking.aspx

■ 日本

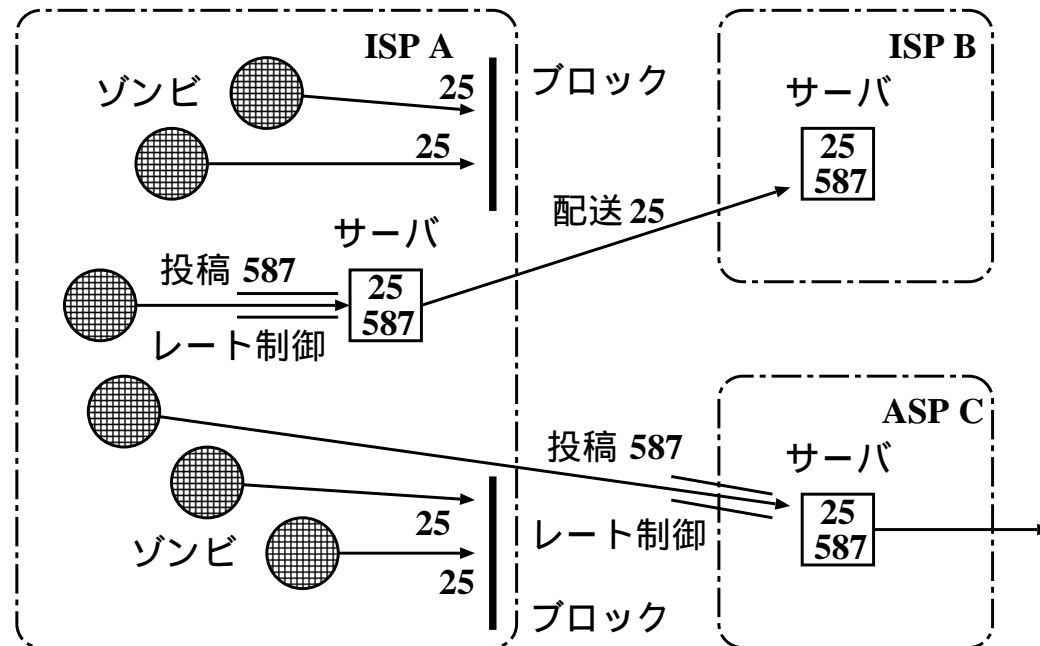
- ぷららネットワークス
 - http://www.plala.or.jp/access/living/releases/nr05_jan/0050127.html
 - 携帯事業社向け
- WAKWAK(NTT-ME)
 - <http://www.wakwak.com/info/news/2005/port25blocking0107.html>
 - 全面
- SANNET
 - <http://www.sannet.ne.jp/news/20050331-1.html>
 - 全面

予想される新しい攻撃



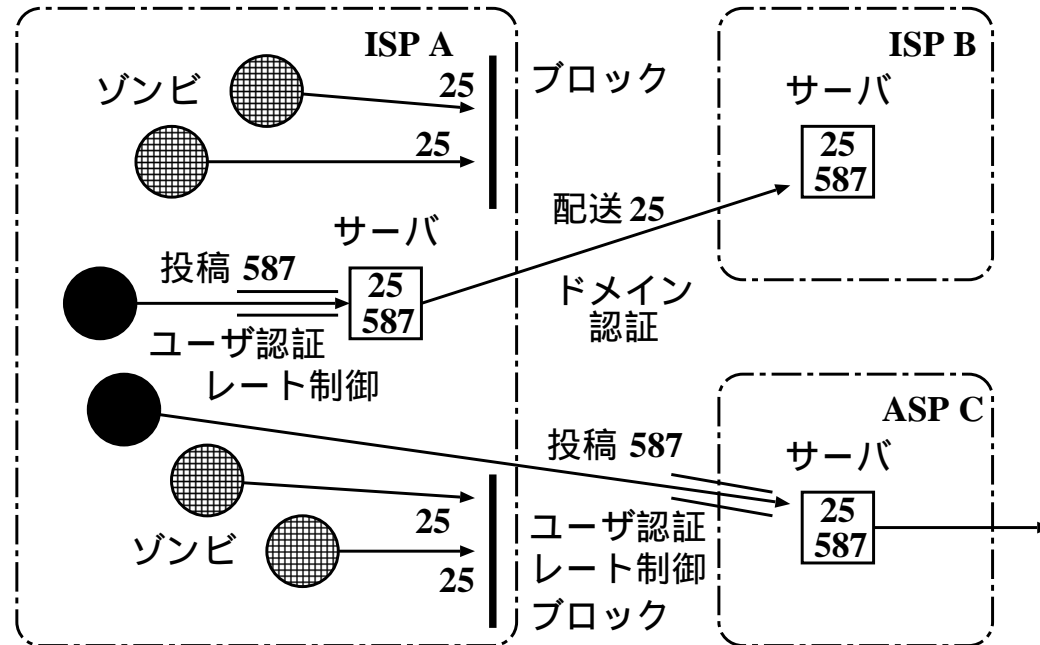
- パスワードを盗むゾンビが出現？
- 堂々と迷惑メールを投稿する配送業者

レート制御



- 投稿にレート制御をかける
 - 短時間にたくさんの迷惑メールを送られることを禁止

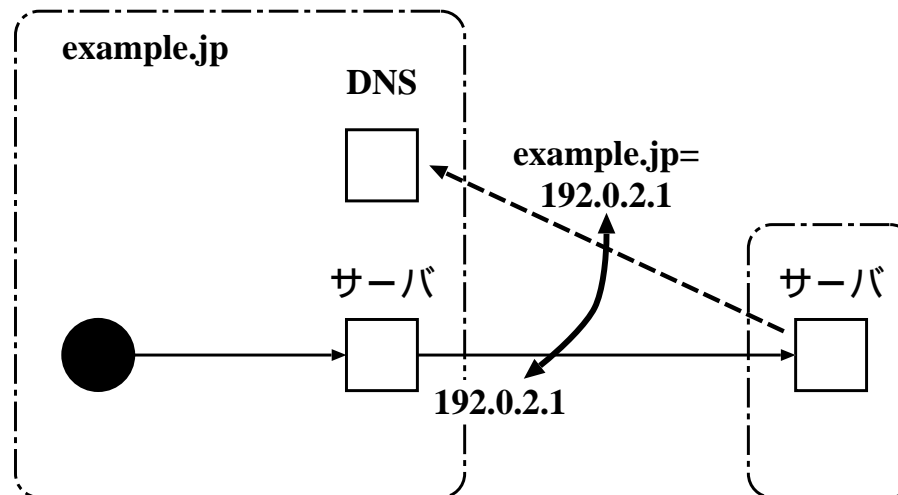
ドメイン認証



- 配送にはドメイン認証を必須にする
 - 本当にそのドメインの送信サーバから送られているか検査

ドメイン認証の候補

- 共存できる三つのプロトコル
 - SPF、Sender ID (MFROM)
 - 封筒の送り主
 - Sender ID (PRA)
 - 便箋の送り主
 - DomainKeys
 - 便箋の署名



メールが追跡可能になった後

- 迷惑メール配送業者は、独自のドメインを取り、ドメイン認証に対応して、迷惑メールを送る
 - ドメインを使い捨てる？
- ドメインを評価するシステムが必要
 - リピュテーション (reputation) と呼ばれる
- ISP/ASP の将来像
 - 追跡可能なメールシステム
 - リピュテーション
 - コンテンツ・フィルタ

詳しくは

- **ポート25番ブロッキング**
 - 小野里 佳和、エヌ・ティ・ティ エムイー
- **ドメイン認証**
 - 池田 武、パナソニック ネットワークサービシズ
- **ドメインの評価**
 - 脇山 弘敏、IronPort Systems, Inc.